

令和7年 10 月17日

「春蘭の里ゼロカーボンビレッジ実証視察会」の開催について

県では能登町「春蘭の里」において、再生可能エネルギーと水素を活用し、温室効果ガスを排出しない形で、エネルギーの地産地消システムを「ゼロカーボンビレッジ」としてモデル的に構築し、実証しています。

太陽光などの再生可能エネルギーで発電した電力を使用するだけではなく、余剰となった電力を長期間の貯蔵に優れた水素に変換して貯蔵し、冬季の日照不足などにより太陽光発電で十分な電力が得られない場合に、燃料電池を利用して電力に変換し利用しています。

今般、この取組みを県内外の企業・自治体等の皆様に知っていただくため、春蘭の里・宮地交流宿泊所こぶしにて、再生可能エネルギーと水素エネルギーの理解促進に向けた「春蘭の里ゼロカーボンビレッジ実証視察会」を開催することといたしました。

視察会では、ゼロカーボンビレッジの目的や概要の紹介、水素バギーや水素キックボードなど水素モビリティの乗車体験、水素グリルで調理した食品の試食などを予定しております。

記

- 1 日 時 令和7年11月7日(金)
第1回 10時30分～12時00分
第2回 13時00分～14時30分
- 2 場 所 春蘭の里 宮地交流宿泊所 こぶし (石川県鳳珠郡能登町宮地 1-2-1)
- 3 内 容 事業目的・概要の紹介、水素モビリティ乗車体験、水素グリルでの食体験等
- 4 対 象 企業・自治体の皆様
- 5 定 員 30名程度 (各回 15名程度)
- 6 主 催 石川県
- 7 申 込 み jeshp1@jes-corp.co.jp へメールを送付ください
- 8 問い合わせ先 石川県商工労働部産業政策課 (担当：宮本) TEL：076-225-1513

春蘭の里 「ゼロカーボンビレッジ」 実証視察会のご案内

石川県能登半島の里山「春蘭の里」では、地域資源である再生可能エネルギーと水素を活用したゼロカーボンビレッジ実証事業が進められています。この度、企業・自治体等の皆様を対象に、当実証事業の視察会を開催いたします。環境に優しい地域の在り方を検証し、持続可能な未来を目指す取組みを是非現地でご覧ください。

日時

2025年11月7日（金）

第1回 10：30～12：00

第2回 13：00～14：30

開催場所

春蘭の里 宮地交流宿泊所 こぶし

石川県鳳珠郡能登町宮地1-2-1

※金沢駅からの所要時間は、車で約2時間です。ご参加の際は、お時間に余裕を持ち、事前に通行状況をご確認のうえ、安全にご来訪くださいますようお願い申し上げます。

内容

1. 事業の目的、概要のご説明
2. 実証設備の見学
3. 水素FCモビリティ乗車体験
（バギー・自転車・キックボード）
4. 水素FCドローン飛行デモ（見学）
5. 水素グリル試食体験

申込方法

以下①～⑤の必要事項を記載の上、メールにてお申し込みください。

＜申し込み先（事務局）＞：

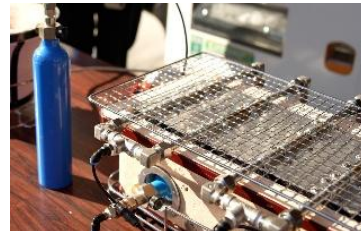
日本環境技研株式会社 jeshp1@jes-corp.co.jp

メールタイトル：春蘭の里実証事業視察会 申込み

- ①会社・団体名
- ②代表者様 役職・氏名
- ③参加人数
- ④当日連絡先（携帯番号）
- ⑤参加希望回（第1回or第2回）

申込締切

2025年10月31日（金）17:00まで



主催：石川県

実証事業参加・協力企業：

日本環境技研株式会社（事務局）
明治電機工業株式会社
NTTアノードエナジー株式会社

有限会社ジータ
株式会社Prodrone

お問合せ先：石川県商工労働部産業政策課 宮本

076-225-1513（内線：4420）
kanji-m@pref.ishikawa.lg.jp